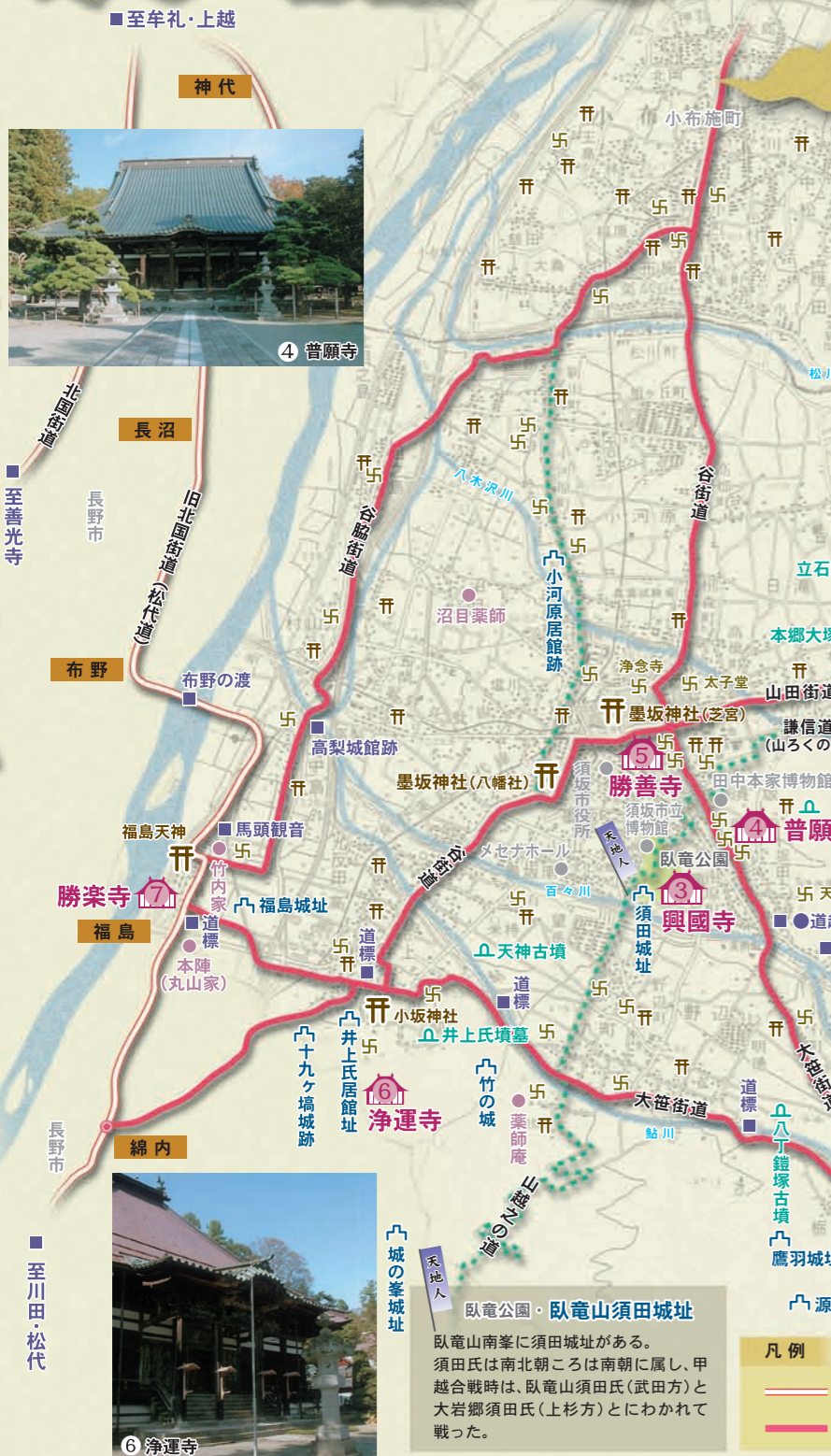


須坂の先人 須田氏のあゆみ(須田氏小史)

須坂市の中世を物語る 史跡・古寺探訪

須高の地から関山慧玄(妙心寺開山、高梨氏)、角張成阿(法然上人の弟子、浄運寺開山、井上氏)、無閑普門(南禅寺開山、保科氏)をはじめ、保科氏、井上氏、楡井氏、須田氏などを出自とする名僧、高僧が数多く輩出しています。又、一向一揆と深いかわりを持つ真宗寺院もあります。閑静な寺院のたずまいに、むかしを偲び歴史をひもとく、須坂の古寺めぐりを楽しんでください。



4 普願寺



6 浄運寺



1 不動寺



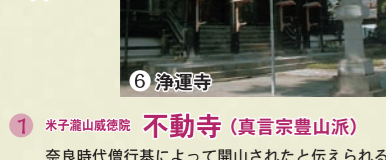
3 興國寺



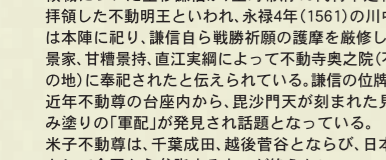
8 満龍寺



9 蓮生寺



5 勝善寺



2 萬龍寺

至羊礼・上越

至善光寺

至川田・松代

【源平争乱期のころ】須田氏は高井郡須田郷(須坂市)を本貫の地とした中世的開発領主(国人領主)でした。その中心は旧小山村あたりでしたが、やがて須坂扇状地の中央部にまで須田郷は広がっていききました。小山に居館を構えて行政・勸農・軍事の拠点としたと考えられますが、その痕跡は定かではありません。【鎌倉時代後期(ころ)】大岩郷(旧日滝村)に進出し、後背の天狗岩の尾根に要害の大岩城、麓の平地(現蓮生寺境内)に居館を構えました。【室町後期(ころ)】封建領主として発展を遂げ、根本所領の須田郷・大岩郷・高井野郷のほか井上氏領を蚕食しながら支配領域を拡大していききました。戦国期須田満信の勢力は千曲川左岸の布野・古野・矢島奥にまで拡大していききました。

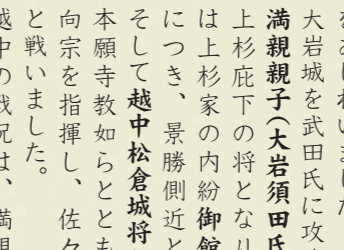
【両雄対決川中島合戦】天文22年(1553)武田信玄の北信濃進出で、村上義清の葛尾城が落城します。これをきっかけに村上・高梨・島津・須田氏ら北信濃の国人領主は越後国長尾景虎に支援を求め、景虎が出陣します。川中島合戦の始まりです。このころ須田一族は信頼・信正(臥龍山須田氏)と満国・満親(大岩須田氏)に分裂し、川中島合戦では武田方・上杉方に分かれて戦う悲哀をあじわいました。大岩城を武田氏に攻略された満国・満親親子(大岩須田氏)は越後へ逃れ、上杉麾下の將となりしました。満親は上杉家の内紛御館の乱で景勝方につき、景勝側近となりました。そして越中松倉城將となった満親は、本願寺教如らとともに五箇山の一方向を指揮し、佐々成政ら織田軍と戦いました。越中の戦況は、満親から兼統に伝えられ、景勝に報告されるもので

あつて、須田満親と直江兼統との間には、太い絆のパイプが築かれていました。【武田氏の信濃支配と上杉氏の信濃支配】5度にわたる激戦をくりかえし、川中島の戦いはどちらが勝ったのでしょうか。戦い自体は両軍甲乙つけがたいものでしたが、その後の武田信玄の支配は海津城・長沼城を整備し、上杉支配下の飯山地域を常に脅かすまでに広がり、勝頼の時代には、御館の乱を経て飯山地域も支配下におさめ信濃一國が武田領国となりました。天正10年(1582)武田勝頼、織田信長が相次いで亡くなると、上杉景勝の支配下になります。満親は真田昌幸ら武田旧臣を服属させ、天正13年(1585)10月、海津城將(1万2千石)川中島4郡(水内・高井・更級・埴科)の治世をすすめました。

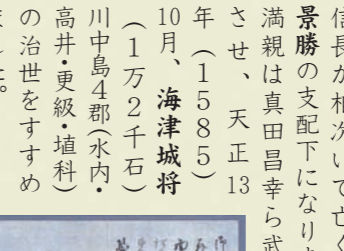
【関ヶ原合戦と会津・米沢に移った信濃武士】慶長3年(1598)豊臣秀吉は景勝に会津(120万石)移封を命じます。満親は景勝会津移封に反対し移住することなく没しましたが、その子長義が家督を相続し、主族家臣を伴って会津に移住しました。ここに信濃における須田氏の主流が絶えました。秀吉の死後勃発した関ヶ原の戦いでは、景勝は西軍石田三成方につきましたが大坂冬の陣では家名存続をかけて徳川家に臣従しました。長義は梁川城將(2万石)となり、主家の動きに翻弄されながらも軍功をあげ、大坂冬の陣で徳川秀忠から感状と短刀を与えられました。【江戸時代】上杉景勝は会津120万石から米沢30万石(後に15万石)に転封され江戸時代を生き延びることにになりました。須田氏も主家に従い米沢に移住し上杉氏の侍組・家老として、ながらく重きをなしました。上杉治憲(鷹山)の藩政再建をめぐり家臣団の建白(七家騒動)の首謀者の一人として処断され、家名断絶となりました。その後復興を許され、250石で幕末を迎えました。



満龍寺うら山の天狗岩尾根に大岩城があった



永禄4年の川中島合戦 信玄・謙信一騎打ちの像 (八幡原史跡公園)



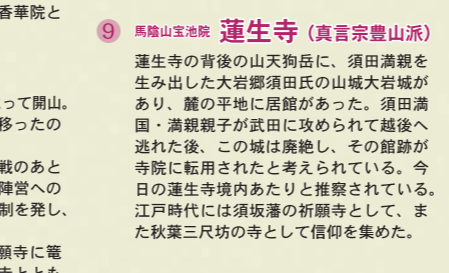
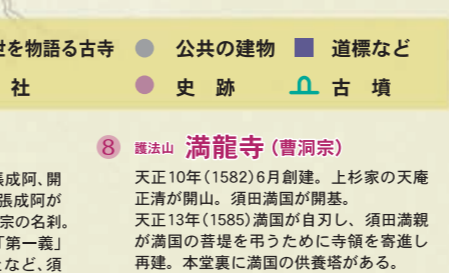
国宝・上杉家文書「須田満親書状」(直江兼統宛米沢市上杉博物館蔵)

前史

両雄対決川中島合戦

武田氏の信濃支配と上杉氏の信濃支配

関ヶ原合戦と会津・米沢に移った信濃武士



Legend for the map showing symbols for old roads, main roads, historical sites, public buildings, and landmarks.

- 1 米子瀧山威徳院 不動寺 (真言宗豊山派)
2 御命山真政院 萬龍寺 (天台宗)
3 臥龍山 興國寺 (曹洞宗)
4 大岩山 普願寺 (浄土真宗本願寺派)
5 柳嶋山 勝善寺 (浄土真宗大谷派)
6 井上山 浄運寺 (浄土宗)
7 井上山 勝楽寺 (浄土真宗本願寺派)
8 鎌法山 満龍寺 (曹洞宗)
9 馬路山宝池院 蓮生寺 (真言宗豊山派)